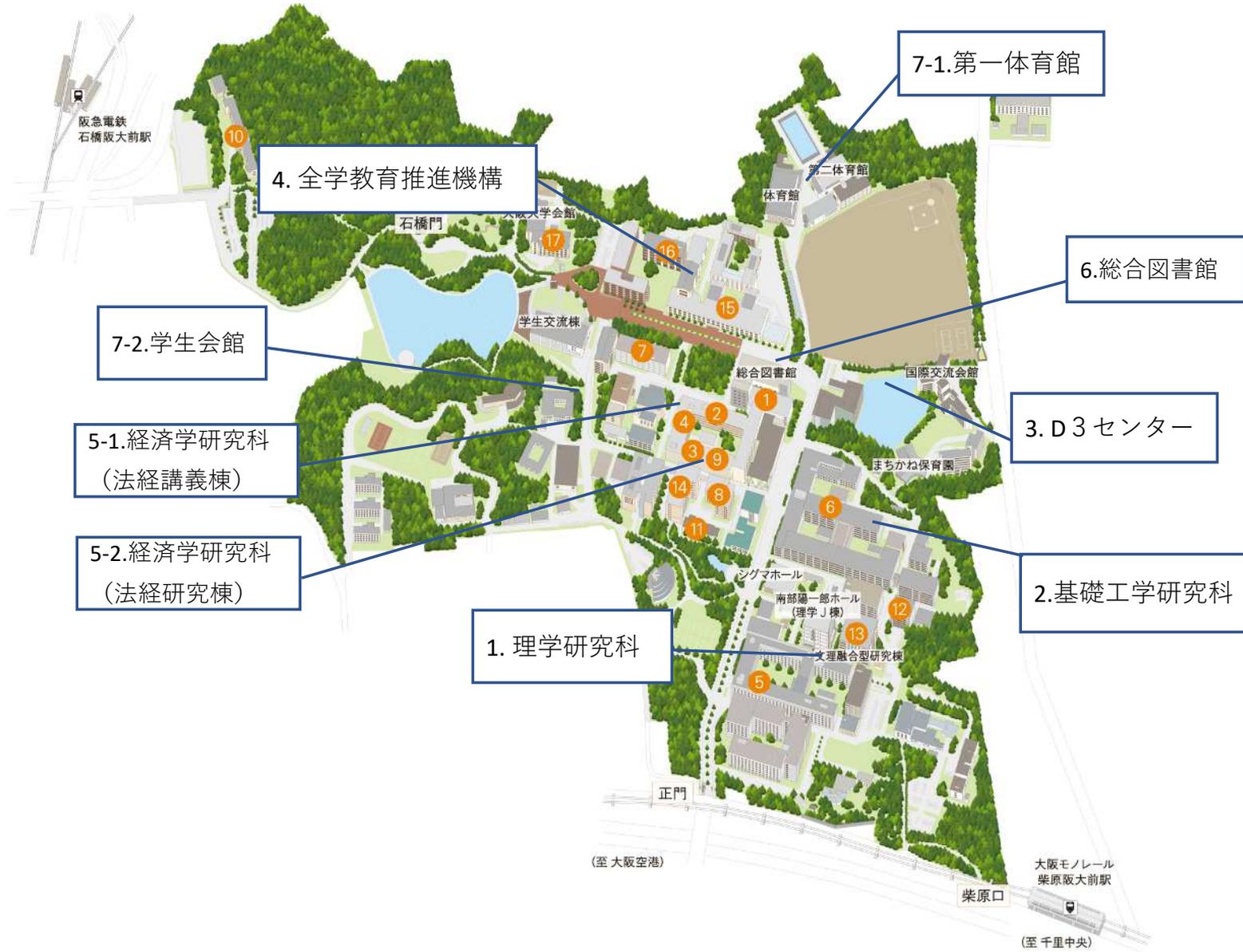


令和7年度 ネーミングライツ・パートナー応募施設（豊中キャンパス）一覧

番号	類型	施設等名称	延床面積 (㎡)	席数	主な利用者	年間利用者 (概算)	備考
豊中1	講義室	理学研究科 D501講義室	204.00	192	理学部・理学研究科の学生	38,005	
豊中2-1	会議室	基礎工学研究科本館A棟 3階325留学生相談室	78.00	30名程度	基礎工学研究科・基礎工学部の学生	1,000	
豊中2-2	学内外共用実験室	基礎工学研究科本館G棟1F G117-121 エマージングサイエンスデザインR3センターナノエレクトロニクス実験室	78.00	6 (装置3台、席2つずつ)	学内大学院生、教職員、社会人学生、企業共同利用者	1,000	
豊中2-3	講義室及びコモンズ・オープンスペース	基礎工学国際棟セミナー室及びホワイエ	188.00	112	教職員・学生等	6,000	
豊中2-4	コモンズ・オープンスペース	基礎工学本館D棟1階ラウンジ及び中庭	848.00	30	基礎工学研究科・基礎工学部の学生	10,000	屋外施設等にあたり、「ネーミングライツ導入ガイドライン」14サイン等の目安について⑦の適用対象となるため、サイン等案の作成の際、協議が必要となります。
豊中2-5	講義室	基礎工学G棟5階講義室（G508、G509、G516）及び談話コーナー	480.00	389	基礎工学研究科・基礎工学部の学生	50,000	
豊中3-1	コモンズ・オープンスペース	D3センター豊中教育研究棟1階サイバーコモンズ及びエントランス	197.17	-	学生及び教職員	16,000	
豊中3-2	コモンズ・オープンスペース	D3センター豊中教育研究棟コラボスクエア及びコネクションホール	102.09	-	学生及び教職員	2,500	
豊中4-1	講義室	全学教育推進機構 管理・講義A棟 HALC1、HALC2	208.00	120	学生（主に全学部の1、2年生）	48,000	
豊中4-2	講義室	全学教育推進機構 管理・講義C棟 HALC3、HALC4	198.00	100	学生（主に全学部の1、2年生）	48,000	
豊中4-3	講義室	全学教育推進機構 総合棟I セミナー室（A、B、C、D）	483.00	222	学生（主に全学部の1、2年生）	3,744	
豊中4-4	コモンズ・オープンスペース	全学教育推進機構 実験棟II 1階Science StudioB	236.00	60	学生（主に全学部の1、2年生）	1,020	
豊中4-5	コモンズ・オープンスペース	全学教育推進機構 管理・講義A棟3階学生ラウンジ	29.00	20席程度	学生（主に全学部の1、2年生）	11,500	
豊中4-6	厚生施設	全学教育講義B棟1階ピロティ	572.00	-	学生（主に全学部の1、2年生）	160,000	屋外施設等にあたり、「ネーミングライツ導入ガイドライン」14サイン等の目安について⑦の適用対象となるため、サイン等案の作成の際、協議が必要となります。
豊中4-7	厚生施設	全学教育総合棟I 前広場	3,000.00	-	学生（主に全学部の1、2年生）	160,000	屋外施設等にあたり、「ネーミングライツ導入ガイドライン」14サイン等の目安について⑦の適用対象となるため、サイン等案の作成の際、協議が必要となります。
豊中4-8	コモンズ・オープンスペース	全学教育実験棟I 1階Science Studio A	194.00	80	学生（主に全学部の1、2年生）	8,000	R8年3月末までネーミングライツが設定されているため、サイン等の施工はR8年4月以降となります。
豊中5-1	講義室	法経講義棟 第1講義室	176.00	204	経済学研究科・経済学部の学生	70,000	
豊中5-2	コモンズ・オープンスペース	法経研究棟1階 eコモンズ	134.00	50	経済学研究科・経済学部の学生	5,376	
豊中6-1	コモンズ・オープンスペース	総合図書館A棟2階ラーニングコモンズ	758.00	56	豊中キャンパスの学生	10,676	
豊中6-2	コモンズ・オープンスペース	総合図書館B棟2階ラーニングコモンズ	504.00	80	豊中キャンパスの学生	15,252	
豊中6-3	コモンズ・オープンスペース	総合図書館C棟2階グローバルコモンズ	545.00	148	豊中キャンパスの学生	28,216	
豊中7-1	厚生施設	豊中地区第一体育館アリーナ	1344.00	-	全学の学生（体育会所属課外活動団体、授業）	26,000	
豊中7-2	厚生施設	学生会館 大集会室	288.00	-	主に演劇活動を行う課外活動団体が利用（公演時は、近隣住民含む観客も利用）	9,000	

ネーミングライツ対象施設等所在地一覧（豊中キャンパスマップ）

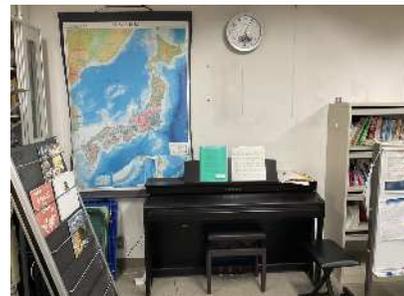
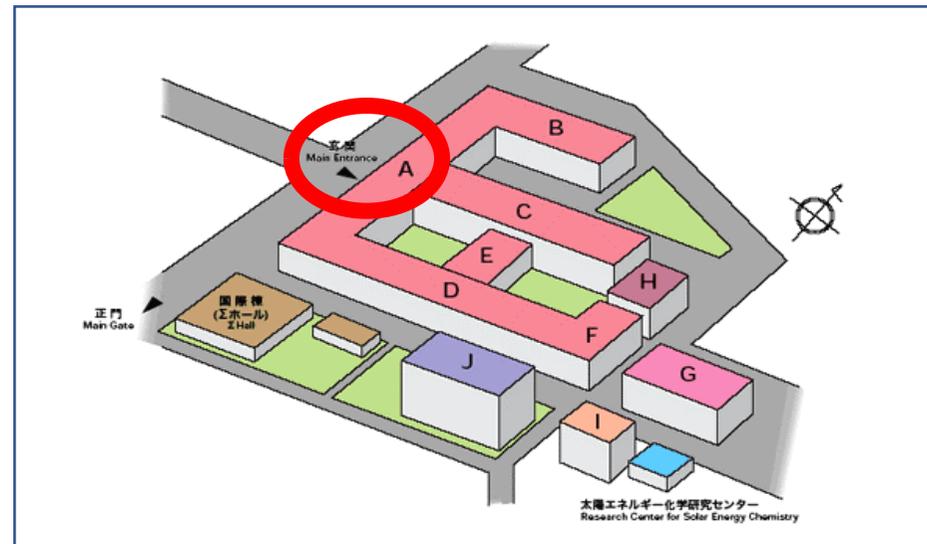


ネーミングライツ対象施設【1. 理学研究科D501講義室】



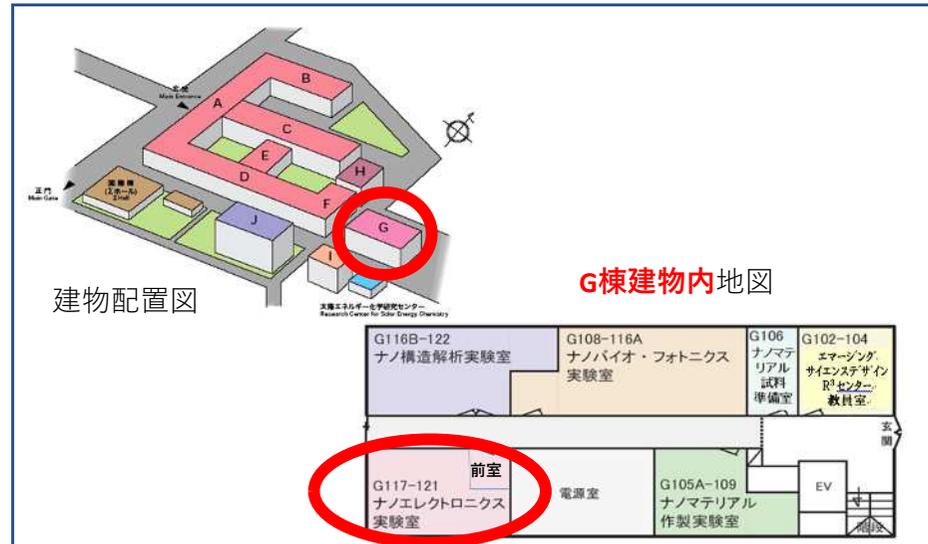
室名	理学研究科D501講義室（豊中キャンパス）
面積	204㎡
収容人数	192人
タイプ	講義室
利用者	理学部・理学研究科の学生
利用者数	延べ38,005人/年
ポイント	<p>理学研究科が所有する最も収容可能人数の大きい講義室。 理学研究棟B棟とC棟をつなぐ位置にあり、講義がない時間帯は多くの学生などが室内を通過してB・C棟へ行き来しており、上記の利用者数以上に多くの人を通ることが予想される。 また、物理学者であり大阪大学初代総長の長岡半太郎博士の揮筆による「勿嘗糟粕」※の書（レプリカ）が教壇の隣に飾られており、理学研究科の精神的規範が感じられる。 ※ 糟粕（そうはく）を嘗（な）むる勿（なか）れと読み、「つねに創造的であれ」という意味。</p>

ネーミングライツ対象施設【2-1. 基礎工学研究科本館A棟 留学生相談室】



室名	基礎工学研究科本館A棟 3階325 留学生相談室 (豊中キャンパス)
面積	78㎡
収容人数	30名程度
タイプ	会議室
利用者	基礎工学研究科・基礎工学部の学生
利用者数	延べ年間1,000人
ポイント	懇談用テーブル、on-line交流システム、壁掛け大型ディスプレイ、電子ピアノ（一番人気）、留学生向けPC、休憩用ソファ、キッチンなど充実した設備を整えた部屋。

ネーミングライツ対象施設【2-2. 基礎工学研究科本館G棟 エマージングサイエンスデザインR3センター ナノエレクトロニクス実験室】



※施設等の場所を○で明示ください



室名	基礎工学研究科G棟1階 G117-121 エマージングサイエンスデザインR3センターナノエレクトロニクス実験室（豊中キャンパス）
面積	78㎡
収容人数	6（装置3台、席2つずつ）
タイプ	学内外共用実験室
利用者	学内大学院生、教職員、社会人学生、企業共同利用者
利用者数	延べ年間1,000人
ポイント	豊中キャンパス唯一の本格的超微細加工用クリーンルーム
	最先端電子線描画装置2台による教育研究・産学共創を幅広く発信可能
	学生教職員の教育研究利用、多数のリカレント社会人の実習実施、企業の共同利用

ネーミングライツ対象施設【2-3. 基礎工学国際棟セミナー室、ホワイエ】



建物内地図

建物内の銘板

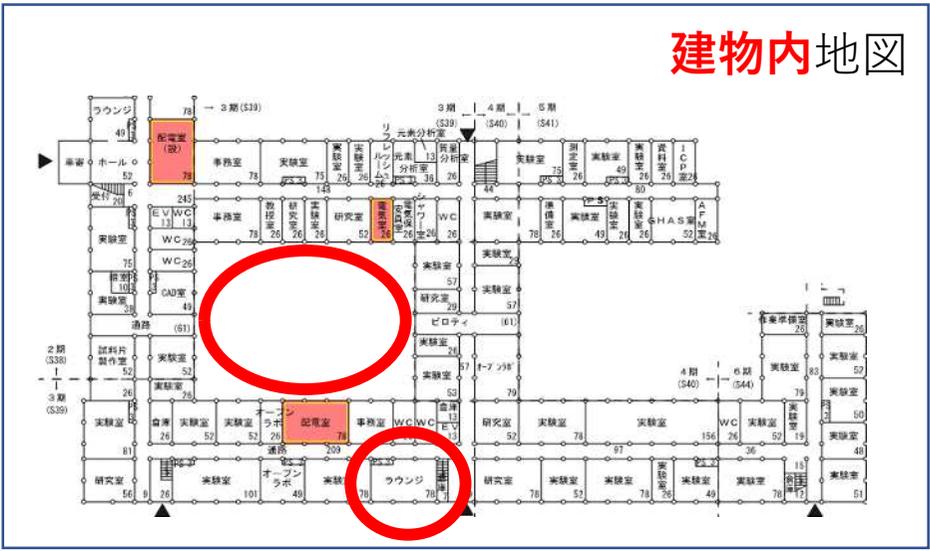
基礎工学部のシンボル Σ の由来

文字では **Science**
 形状では **Engineering**
 数学では **総和**

科学と技術の融合の象徴

室名	基礎工学国際棟セミナー室、ホワイエ（豊中キャンパス）
面積	セミナー室116㎡、ホワイエ72㎡
収容人数	セミナー室72名、ホワイエ40名
タイプ	講義室、オープンスペース
利用者	教職員・学生等
利用者数	6,000人／年
ポイント	国際棟は2010年度に改修工事を行い、234名収容可能で国際会議等に利用できるシグマホール、セミナー室、ホワイエを備え付けた施設としてリニューアルした。 上記のセミナー室利用者のほか、国内外の会議等でシグマホール利用者（年間6千人超）が、シグマホールとセミナー室、ホワイエの間にあるコリドールを通ることから、より多くの方々の目に触れる。

ネーミングライツ対象施設【2-4. 基礎工学本館D棟1階ラウンジ、中庭】

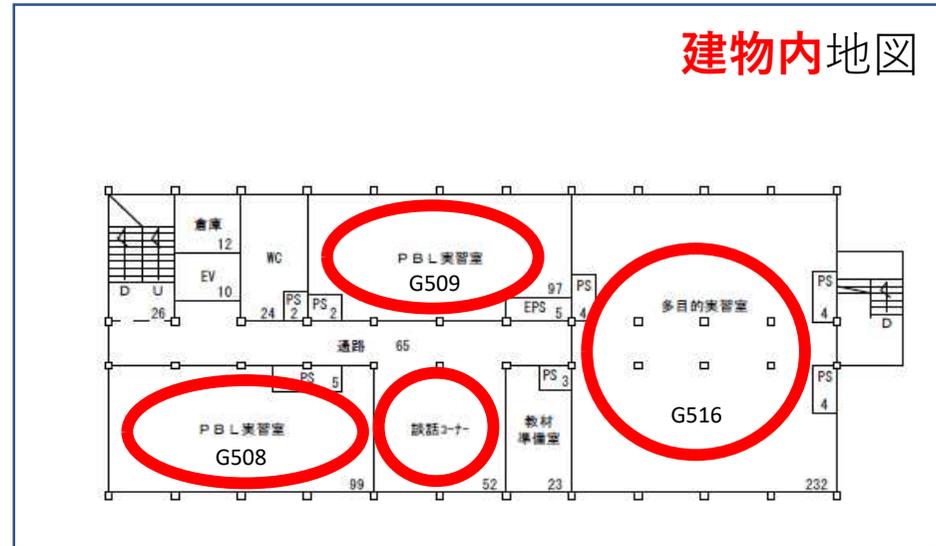
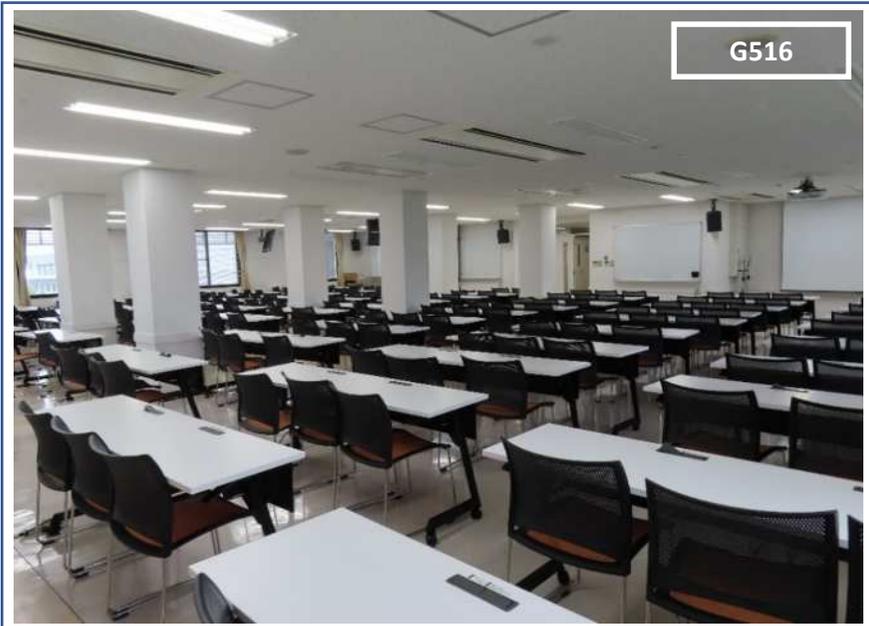


※施設等の場所を○で明示ください



室名	基礎工学本館D棟1階ラウンジ及び中庭
面積	848㎡ (ラウンジ：78㎡、中庭：770㎡)
収容人数	30席程度 (ラウンジのみ)
タイプ	オープンスペース
利用者	基礎工学研究科・基礎工学部の学生
利用者数	10,000人
ポイント	ラウンジは、研究科内の主要動線上に位置し、学習、交流、休息の場として多くの学生に利用されている。また、中庭は、本研究科の主要な棟に囲まれており、学生、教職員の歓談の場となっている。

ネーミングライツ対象施設【2-5. 基礎工学G棟講義室（G508、G509、G516）及び談話コーナー】



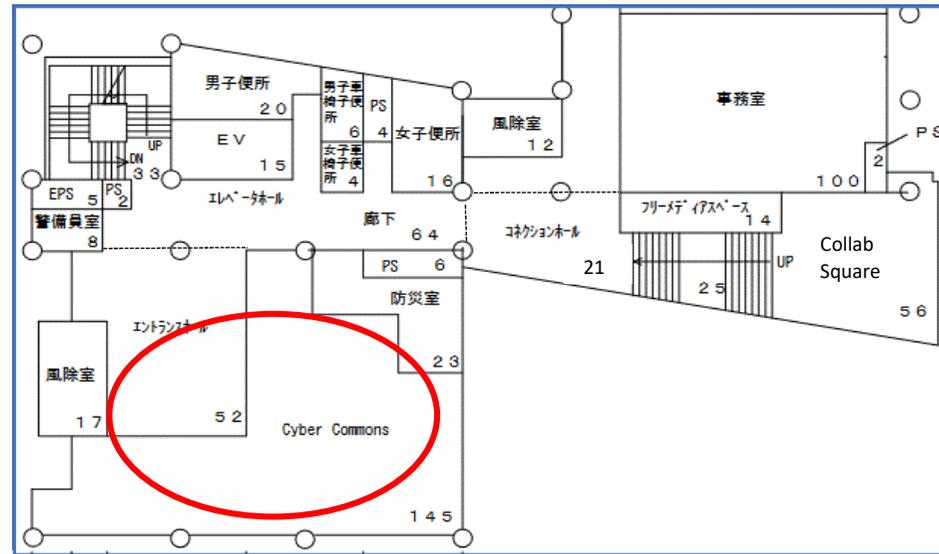
※施設等の場所を○で明示ください



室名	基礎工学G棟5階講義室（G508、G509、G516）及び談話コーナー
面積	480㎡
収容人数	G508：78席、G509：87席、G516：194席、談話コーナー：30席
タイプ	講義室、オープンスペース
利用者	基礎工学研究科・基礎工学部の学生、教職員
利用者数	50,000人
ポイント	対面とオンラインを併用した授業が実施可能な講義室や、設備・デザイン改修を行った談話コーナーがあり、フロア全体が「高度情報教育プログラム」の象徴的な発信拠点として、多くの学生・教職員に利用されている。

ネーミングライツ対象施設【3-1. D3センター豊中教育研究棟1階サイバーcommons及びエントランス】

サイバーcommons室外及び
エントランスホール



※施設等の場所を○で明示ください

サイバーcommons室内



建物外観

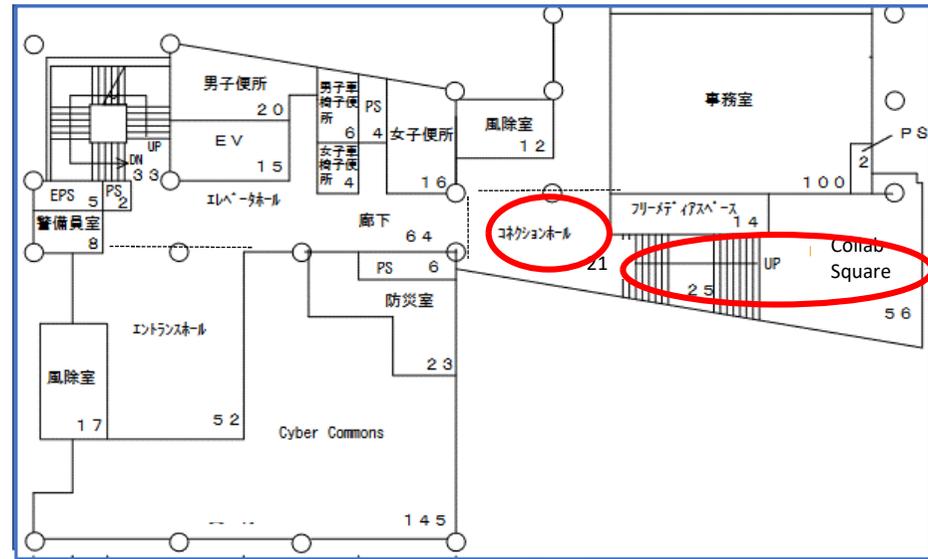


室名	D3センター豊中教育研究棟1階 サイバーcommons及びエントランスホール
面積	197.00㎡
収容人数	50名程度 (46席)
タイプ	commons
利用者	学生 (全学部1年生及び情報システム利用者) 及び教職員
利用者数	サイバーcommons16,000人、エントランス187,000人 (いずれも見込)
ポイント	学生・教職員が学びや研究の場として自由に利用できる。 豊中キャンパスの中心部メインストリートに面している。 令和7年4月から供用を開始。

ネーミングライツ対象施設【3-2. D3センター豊中教育研究棟コラボスクエア及びコネクションホール】



コラボスクエア



※施設等の場所を○で明示ください



建物外観



コネクションホール

室名	D3センター豊中教育研究棟 コラボスクエア及びコネクションホール
面積	102.00㎡
収容人数	20名程度（18席）
タイプ	コモンズ
利用者	学生（全学部1年生及び情報システム利用者）及び教職員
利用者数	年間2,500人（見込）
ポイント	学生・教職員が学びや研究の場として自由に利用できる。 豊中キャンパスの中心部メインストリートに面している。 令和7年4月から供用を開始。

ネーミングライツ対象施設【4-1. 全学教育推進機構講義C棟HALC1、HALC2】



室名	全学教育推進機構 管理・講義A棟 HALC1、HALC2 (豊中キャンパス)
面積	HALC1:104㎡、HALC2:104㎡
収容人数	HALC1:60人、HALC2:60人
タイプ	講義室
利用者	学生・教職員
利用者数	4,776人/年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【4-2. 全学教育推進機構講義C棟HALC3、HALC4】



室名	全学教育推進機構 管理・講義A棟 HALC3、HALC4 (豊中キャンパス)
面積	HALC3:99㎡、HALC4:99㎡
収容人数	HALC3:50人、HALC4:50人
タイプ	講義室
利用者	学生・教職員
利用者数	5,096人/年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【4-3. 全学教育推進機構 総合棟I セミナー室 (A、B、C、D)】



室名	全学教育推進機構 総合棟I セミナー室 (A、B、C、D) (豊中キャンパス)
面積	A:168㎡、B:155㎡、C:80㎡、D:80㎡
収容人数	A:42席、B:108席、C:36席、D:36席
タイプ	講義室
利用者	学生・教職員
利用者数	3,744人/年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【4-4. 全学教育推進機構 実験棟 II 1階Science StudioB】



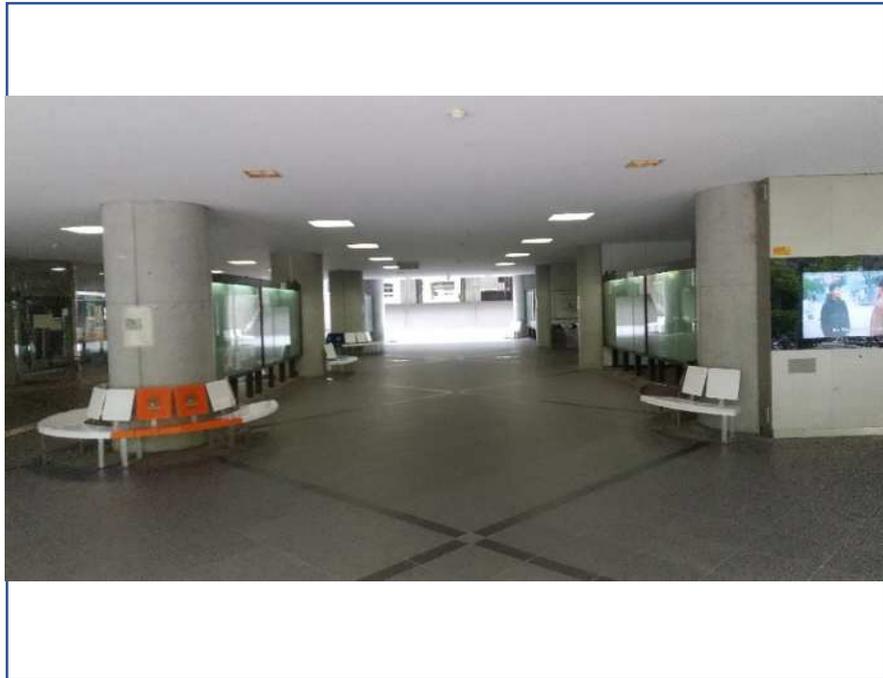
室名	全学教育推進機構 実験棟 II 1階Science StudioB (豊中キャンパス)
面積	236㎡
収容人数	60人
タイプ	コモンズ
利用者	学生・教職員
利用者数	1,020人/年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	畳を利用したくつろぎながらのワークショップが可能

ネーミングライツ対象施設【4-5. 全学教育推進機構管理・講義A棟学生ラウンジ】

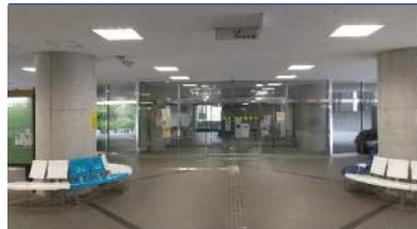


室名	全学教育推進機構 管理・講義A棟3階学生ラウンジ (豊中キャンパス)
面積	29㎡
収容人数	20人程度
タイプ	オープンスペース
利用者	学生・教職員
利用者数	11,500人/年
ポイント	講義室から近いオープンな空間 自習スペースとして多くの学生が利用 近くに講義室があることから、通行者が多く、上記の利用者数よりも多くの学生の目に触れることが予想される。

ネーミングライツ対象施設【4-6. 全学教育講義B棟 1階ピロティ】



※施設等の場所を○で明示ください



室名	全学教育講義B棟 1階ピロティ
面積	572㎡
収容人数	-
タイプ	コモンスペース
利用者	学生・教職員
利用者数	約160,000人/年
ポイント	A・B・C棟を結ぶ地点に位置し多数の学生が行き交う
	メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる ベンチ(約100席)、テーブル(5台)、モニターの設置あり

ネーミングライツ対象施設【4-7. 全学教育総合棟 | 前広場】

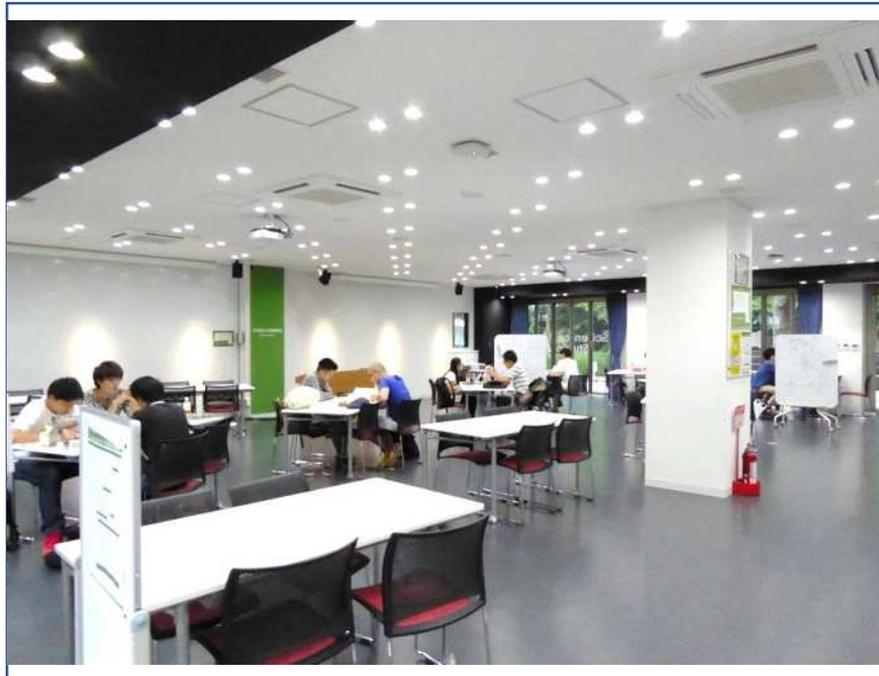


※施設等の場所を○で明示ください



室名	全学教育総合棟 前広場
面積	約3,000㎡
収容人数	-
タイプ	コモンスペース
利用者	学生・教職員
利用者数	約160,000人／年
ポイント	講義棟・総合棟・実験棟に面し多数の学生が行き交う
	メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる
	学園祭開催時のメイン会場

ネーミングライツ対象施設【4-8. 全学教育実験棟 I 1階Science Studio A】



※施設等の場所を○で明示ください

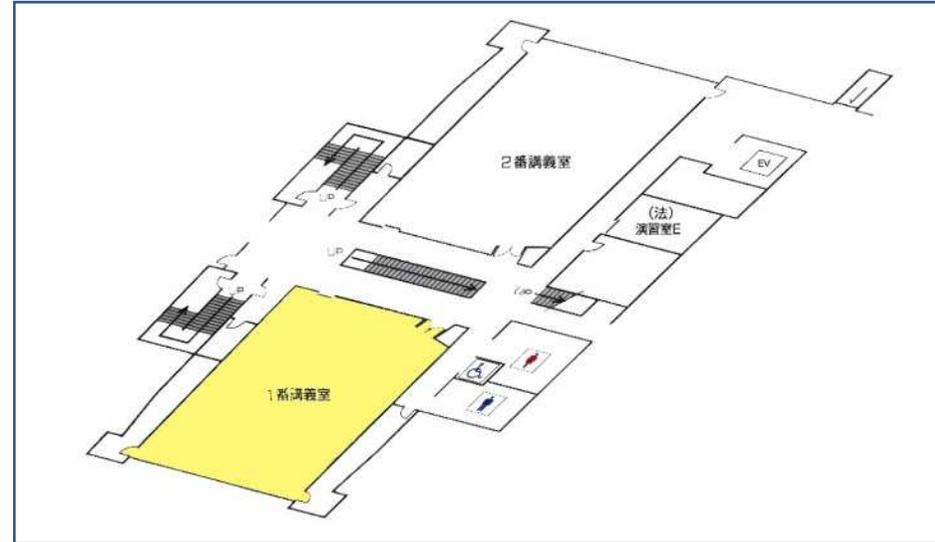


室名	全学教育実験棟 I 1階Science Studio A
面積	194㎡
収容人数	80人
タイプ	コモンズ・オープンスペース
利用者	学生（主に全学部の1, 2年生）
利用者数	約8,000人/年
ポイント	メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる
	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能

ネーミングライツ対象施設【5-1. 法経講義棟 第1講義室】

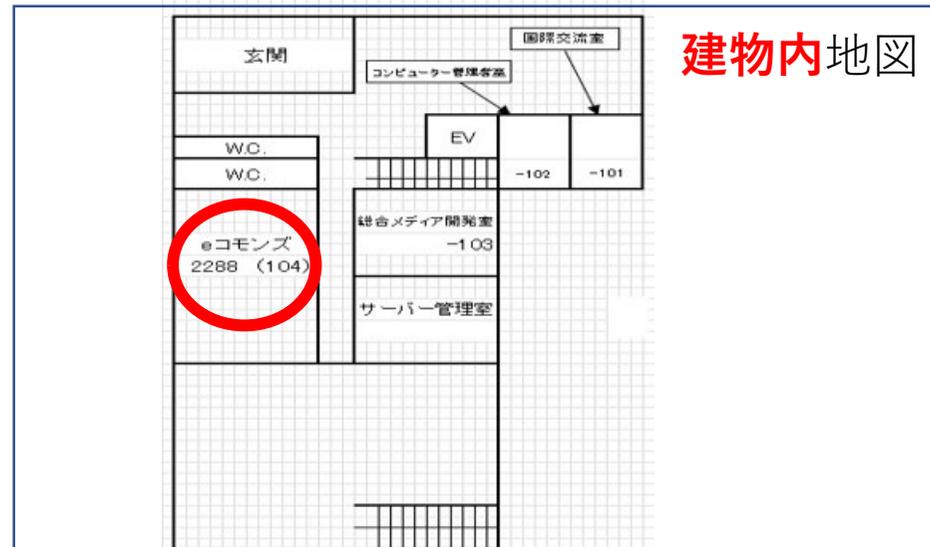


建物内地図



室名	法経講義棟 1階 1番講義室（豊中キャンパス）
面積	176㎡
収容人数	204名
タイプ	講義室
利用者	経済学研究科/経済学部の学生
利用者数	延べ約70,000人/年（2018年度）※コロナ前(平常時)の延べ人数(概数)
ポイント	主に経済学部と経済学研究科の学生が利用
	1972年の竣工から半世紀を迎えた歴史ある講義棟
	1階入口横の立地で利便性が良く、利用率も高い講義室

ネーミングライツ対象施設【5-2. 法経講義棟1階 eコモンズ】



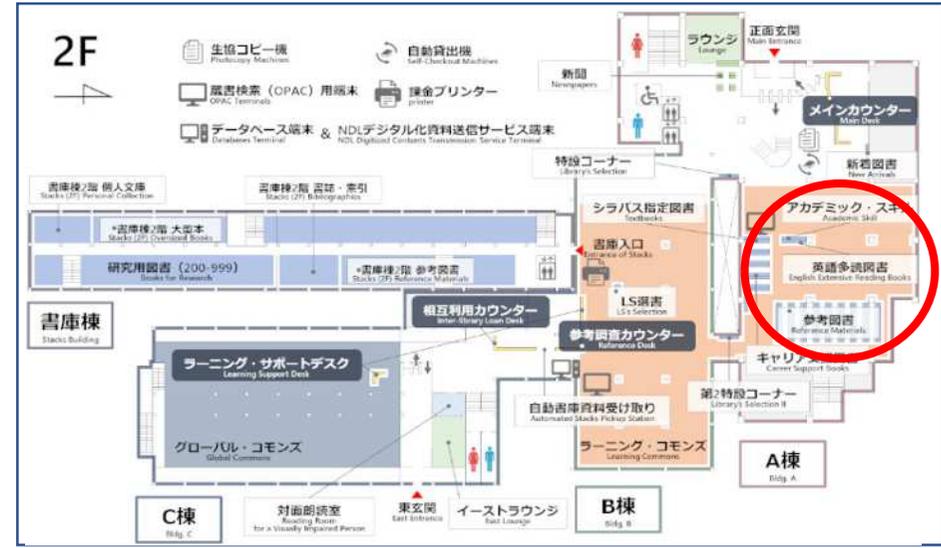
建物内地図

※施設等の場所を○で明示ください



室名	法経研究棟1F eコモンズ
面積	134㎡
収容人数	50名
タイプ	コモンズ
利用者	経済学研究科・経済学部の学生
利用者数	延べ5,376人/年（授業での利用者数）
ポイント	経済学研究科・経済学部の学生が利用する、フレキシブルな学習スペース
	様々なグループワークに対応できる設備を備えている セミナー、自習、ディスカッションなど多目的に利用可能

ネーミングライツ対象施設【6-1. 総合図書館A棟ラーニングcommons】



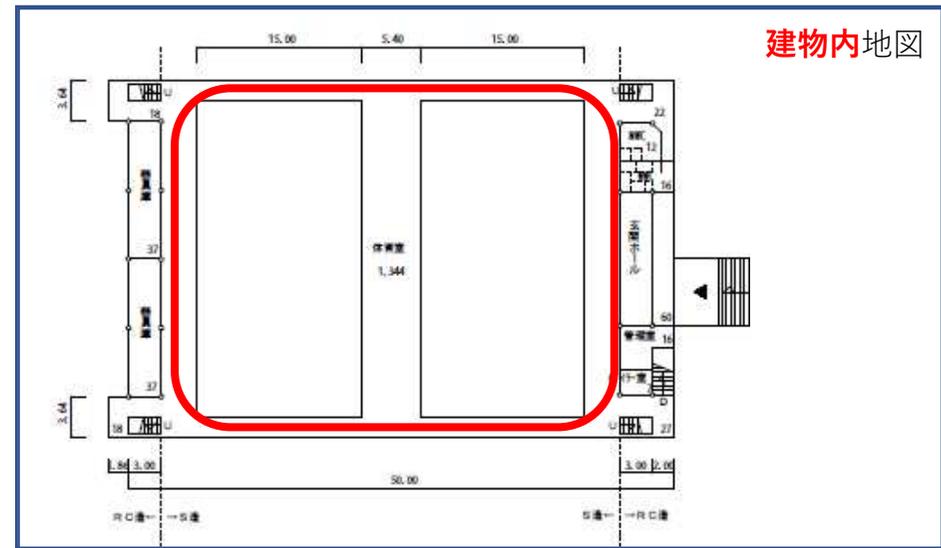
室名	総合図書館A棟 2階ラーニングcommons (豊中キャンパス)
面積	758㎡
収容人数	56人
タイプ	commons
利用者	豊中キャンパスの学生
利用者数	10,676人/年(2022年度) ※年間利用者数は、年間入館者数と座席
ポイント	総合図書館入館ゲートの正面にあり、 利用が非常に多いスペース。

ネーミングライツ対象施設【6-2. 総合図書館B棟ラーニングcommons】



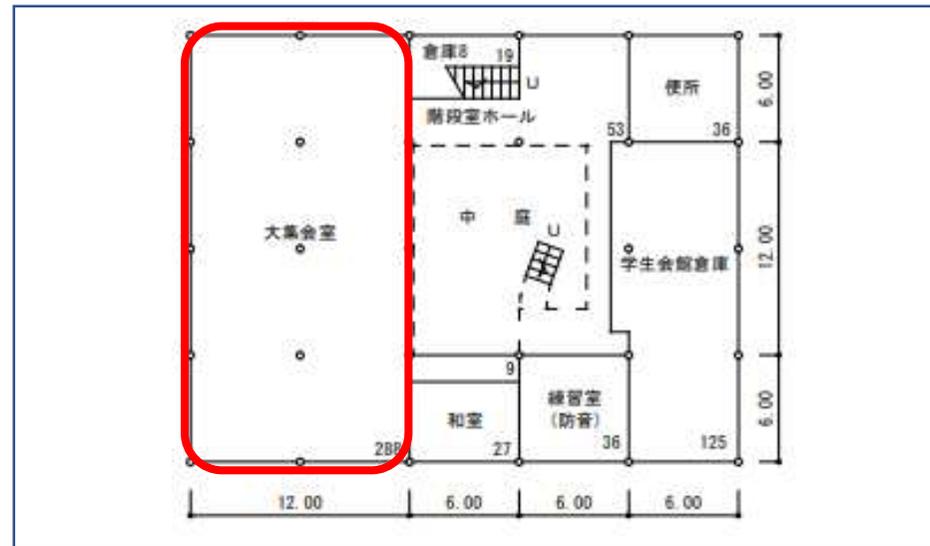
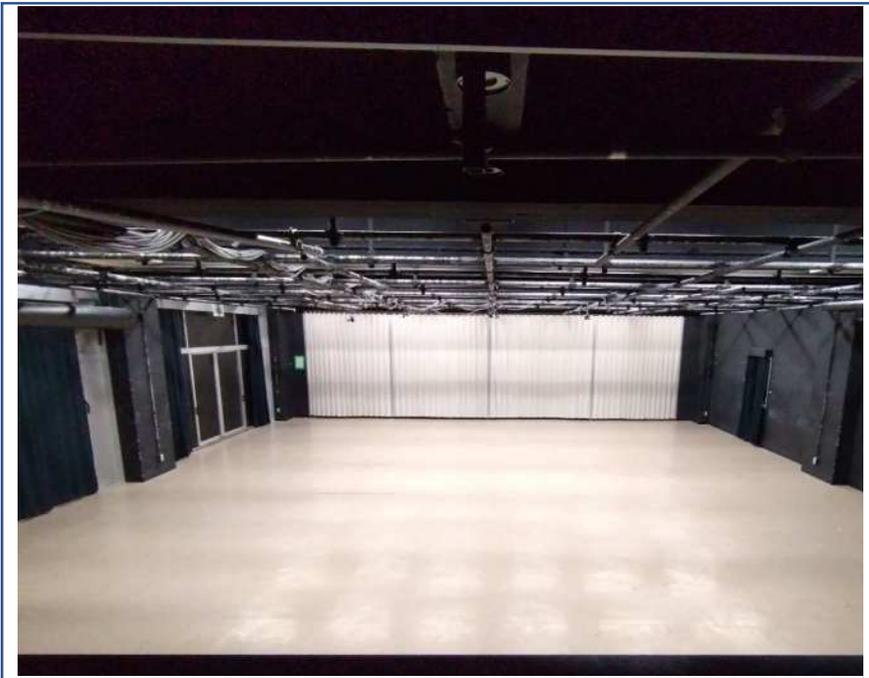
室名	総合図書館B棟 2階ラーニングcommons (豊中キャンパス)
面積	504㎡
収容人数	80人
タイプ	commons
利用者	豊中キャンパスの学生
利用者数	15,252人/年(2022年度) ※年間利用者数は、年間入館者数と座席
ポイント	ラーニングサポーター (TA) による学習相談が可能な
	ヘルプデスクを備えた、利用が非常に多いアクティブ
	ラーニングスペース

ネーミングライツ対象施設【7-1. 第一体育館アリーナ】



室名	豊中地区第一体育館アリーナ
面積	1,344㎡
収容人数	—
タイプ	厚生施設
利用者	全学の学生（体育会所属課外活動団体、授業）
利用者数	延べ26,000人/年（2023年度）
ポイント	豊中キャンパス最大の屋内体育施設、年間利用日数334日
	全学の学生及び体育会所属課外活動団体が日常的に利用している
	体育会所属課外活動団体が他大学との練習試合・公式戦にも利用している

ネーミングライツ対象施設【7-2. 学生会館 大集会室】



※施設等の場所を○で明示ください



室名	学生会館 大集会室
面積	288㎡
収容人数	
タイプ	集会室
利用者	学生（課外活動団体）
利用者数	延べ9,000名／年
ポイント	本学劇団系課外活動団体が練習で使用 演劇系課外活動団体が公演を実施し、本学学生のみならず、学外の方にも来場いただいている。